教科目標

看護学科（昼間３年制）

養成目的

「実学教育」、「人間教育」、「国際教育」の建学理念に基づき、地域の健康の担い手として活躍できる質の高い看護師を育成する。

教育目的

豊かな感性と教養を養い、看護に必要な知識・技術・態度を身につけ、地域・社会に貢献できる看護師を育成する。

学年（学期）目標

学年	到達目標
1 年次	人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解し、看護師としての人間関係を形成する能力を養う。

前期	① 人の意見を聴くことができ、自分の意見も言える関係性を築くことができる。 ② 社会生活（学校生活）のルールを守ることができる。 ③ 自己の健康に関心を持ち、健康を守るための行動がとれる。
後期	① 目的意識、問題意識をもち、自ら「調べる」「考える」主体的学習姿勢を身につける。 ② 原理・原則（根拠）に基づいた基本的な看護技術を身につける。 ③ 行事や教科外活動を通して、グループダイナミックスを身につける。

学年	到達目標
2 年次	人間の尊厳と権利を擁護し、倫理に基づいた看護を実践する基礎的能力を養う。 あらゆる健康の状態にある人々の健康課題を解決するために、根拠に基づいた看護を計画的に実践できる基礎的能力を養う。

前期	① 健康障害をもつ人々とその家族を理解し、健康状態に応じた日常生活の援助ができる。 ② さまざまな問題に対し問題解決思考をもとに解決にむけての行動がとれる。 ③ 自己の健康を守るための行動を強化し、心身の健康管理ができる。
後期	① クリティカルシンキング（論理的、批判的思考）を身につける。 ② 臨地実習をとおして倫理的問題に気づくことができる。 ③ 対人関係の中で自己を振り返り、他者への理解を深めることができる。 ④ 看護師になる自覚を高め、学校生活の中で中心的な存在としての役割がとれる。 ⑤ 現在学んでいる知識や技術の重要性を再認識し、国際交流を通して豊かな人間性を育むことができる。

学年	到達目標
3 年次	豊かな人間性を培い、高い倫理観のもと生命への尊厳を基盤に対象者とその家族を中心にした看護を実践するための基礎的能力を修得する。

前期 後期	① 臨地実習をとおして、看護の「原則」から「創造」へと発展できる素地を形成する。 ② 論理的、批判的思考を用い科学的根拠に基づいた判断、行動ができる。 ③ 患者の安全を優先し、倫理的判断に基づいた行動がとれる。 ④ 臨地実習の経験をとおして自己の看護観を深めることができる。 ⑤ 自己理解と他者理解に努め、誠実に人と関わることができる。 ⑥ 自己の心身の健康管理ができ、看護学生として責任ある行動がとれる。 ⑦ 専門職業人としての責務（責任と義務）がわかる。

取得目標資格

看護師国家試験受験資格、保健師学校・助産師学校受験資格、4年制大学編入資格、
医療専門課程専門士取得

就職分野

病院、診療所、訪問看護ステーション、介護老人保健施設・社会福祉施設

職種

看護師